

北上市告示甲第58号

令和4年度北上市にぎわい回復事業実施補助金交付要綱を次のように定める。

令和4年6月10日

北上市長 高橋敏彦

令和4年度北上市にぎわい回復事業実施補助金交付要綱

(趣旨)

第1 この告示は、新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）である感染症をいう。）の影響により減少したにぎわい及び売上げの回復を目指し、市内の商業団体等が実施する共同売出し等の事業に要する経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付することについて、北上市補助金交付規則（平成3年北上市規則第57号）及び北上市補助金交付要綱（平成3年北上市告示第16号）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2 この告示において、プレミアム商品券とは、第3に規定する補助対象者が発行する商品券であって、第4に規定する補助対象事業において販売価格に上乗せした額面金額を特定の店舗に対する対価の弁済手段として使用できるものをいう。

(補助対象者)

第3 補助の対象となる者（以下、「補助対象者」という。）は、市内の商店街振興組合、事業協同組合その他市長が認める商業団体とする。

(補助対象事業)

第4 補助の対象となる事業（以下「補助対象事業」という。）は、令和4年7月1日から令和5年3月31日までの間に実施する商店街のにぎわい及び売上の回復を目的とする事業とする。

(補助対象経費)

第5 補助の対象となる経費（以下「補助対象経費」という。）は、補助対象事業の実施に要する経費のうち、次に掲げるものとする。

- (1) 謝金、報償費、旅費、消耗品費、印刷製本費、振込手数料、広告宣伝費、委託費、使用料、賃借料及び会場設営費
- (2) 補助対象事業で使用されたプレミアム商品券の販売価格と当該商品券の額面金額との差額

(3) その他市長が認める経費

(補助金の額)

第6 補助金の額は、補助対象経費の全額とし、1の補助対象者につき50万円（複数の補助対象者が連携して補助対象事業を実施する場合は、50万円に補助対象者の数を乗じて得た額）を上限とする。

(補則)

第7 この告示に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。